

朝地町 旧温見小学校 地区

青丸⇒豊後大野市の平均と比較して結果がよかった項目（点線は少しよかった項目）

赤丸⇒豊後大野市の平均と比較して心配な項目（点線は少し悪かった項目）



人口

◆人口・世帯数

人口 303人
世帯数 126世帯



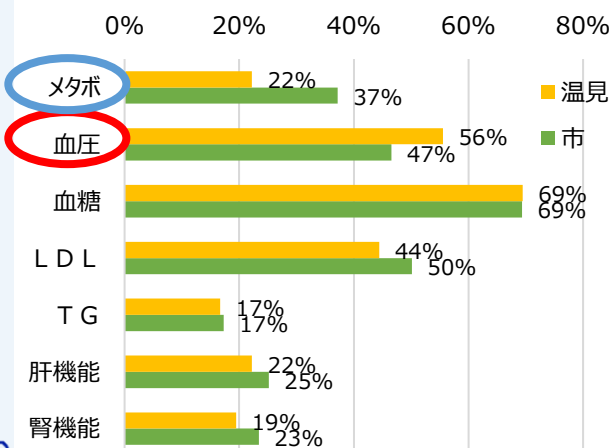
◆人口に占める高齢者の割合

65歳以上 47.9%（市全体 44.6%）
75歳以上 30.7%（市全体 25.6%）

豊後大野市内の25地区のうち、人口は4番目に少なく、高齢化率は10番目に低い地域です。

健診 〈国民健康保険：40歳～74歳〉

◆健診有所見率(n=36)



市平均 44.1%

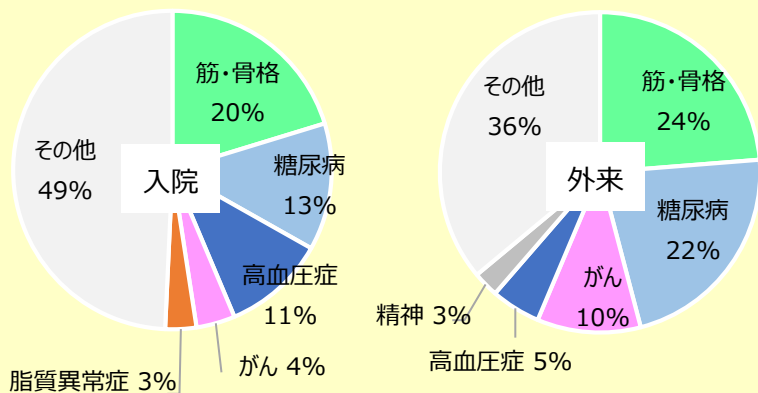
健診受診率 46.2%（市内25地域中9番目）

◆生活習慣（健診時の質問票より）(n=36)

	温見	市
たばこを吸っている	21.2%	12.2%
20歳時体重から10kg以上増加	21.2%	33.3%
人と比べて歩くのが遅い	60.6%	63.0%
人と比べて食べる速度が速い	33.3%	27.4%
間食を毎日とっている	9.1%	17.1%
週3回以上朝食を抜くことがある	0%	5.6%
お酒を毎日飲んでいる	27.3%	26.0%
睡眠が十分とれていない	30.3%	27.3%

医療 〈国民健康保険：40歳～74歳 (n=80)〉

◆医療費に占める疾患の割合



入院医療費の2割が筋・骨格で糖尿病、高血圧症、脂質異常症も高くなっています。外来医療費でも糖尿病が2割を占め、高血圧症が上位に上がっています。

これらの疾患は重症化すると、脳血管疾患や心疾患につながりやすくなるため、適切な治療とコントロールが大切です。

また、適度な運動は筋・骨格系疾患の予防だけでなく、生活習慣病の予防にもつながります。

健診結果から血圧が高い人の割合が市の平均よりも高くなっています。

健診時の質問票から、「たばこを吸っている」と回答した人の割合が高くなっています。

喫煙は、高血圧などを悪化させる原因になります。

自分の体の変化に気づくためにも、毎年健診を受けましょう！



健診

〈後期高齢者医療保険：75歳以上〉

健診受診率 24.7% (市内25地域中10番目)

◆生活習慣 (健診時の質問票より) (n=23) 市平均 21.6%

	温見	市
健康状態が良くない・あまり良くない	8.7%	10.3%
お茶や汁物等でむせる	30.4%	21.2%
6ヶ月で2~3kg以上の体重減少あり	13.0%	12.4%
以前に比べて歩く速度が遅い	52.2%	60.3%
この1年に転倒あり	13.0%	19.6%
ウォーキングなどの運動習慣あり	60.9%	61.6%
同じことを聞くなど物忘れあり	13.0%	15.6%
週に1回以上の外出あり	82.6%	89.5%

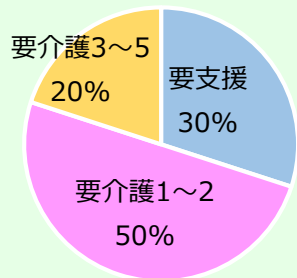
介護

(65歳以上)

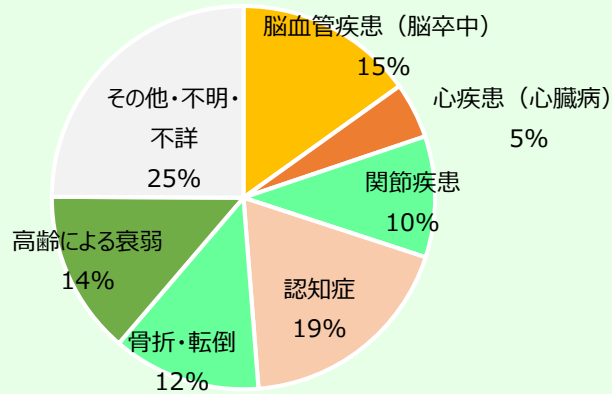
◆介護保険の認定を受けている人の割合

市平均 20.8%

13.8% (市内25地域中25番目)



◆介護が必要となった主な原因 (全国統計)

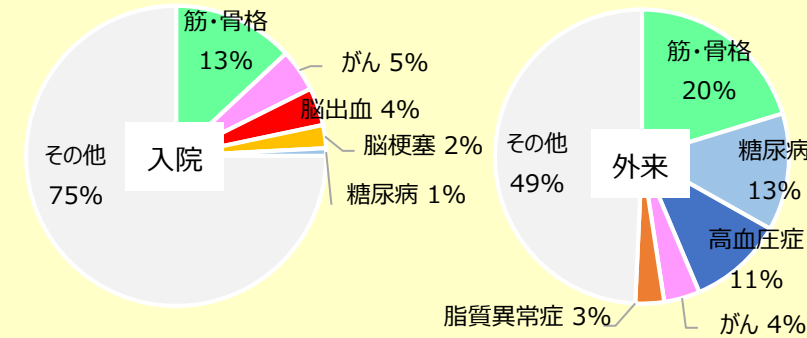


資料：厚生労働省「国民生活基礎調査」(平成28年)

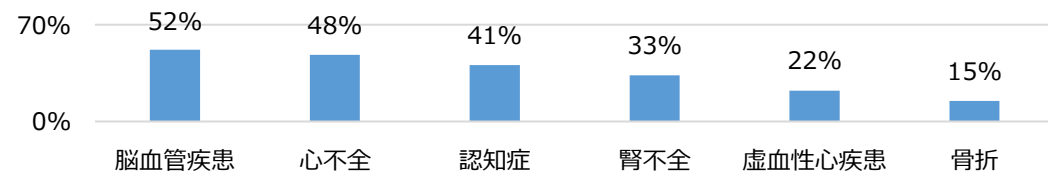
医療

〈後期高齢者医療保険：75歳以上〉(n=94)

◆医療費に占める疾患の割合



◆介護認定を受けている方が罹っている疾患



入院医療費では、筋・骨格が最も多く、脳出血や脳梗塞なども高くなっています。

これらの疾患が重症化すると、介護が必要になる可能性が高くなります。

外来医療費の上位を占める、糖尿病、高血圧症、脂質異常症を適切にコントロールすることで重症化を予防できます。



ワンポイントアドバイス!

～血糖値を良好に保つためのポイント～

1. バランスよく食べる (主食・主菜・副菜)
2. よくかんでゆっくり食べる
3. 1日3食規則正しく食べる
4. 野菜を最初に食べる
5. 甘い物やお酒はほどほどに
6. 自分にあった運動をする(週3回以上)



【参考資料】 人口・介護) 令和4年3月31日時点データより (高齢者福祉課作成)
 介護度別疾病状況: DHPシステム 高齢者フレイル経年票 (令和3年度)
 医療) MAPシステム疾病分類別医療費分析～生活習慣病分類～ (令和3年度抽出)

健診) 健診有所見: KDBシステム保健事業介入支援管理～健診受診あり～ (令和3年度抽出)
 生活習慣: MAPシステム質問票調査の状況 (項目別) (令和3年度抽出)